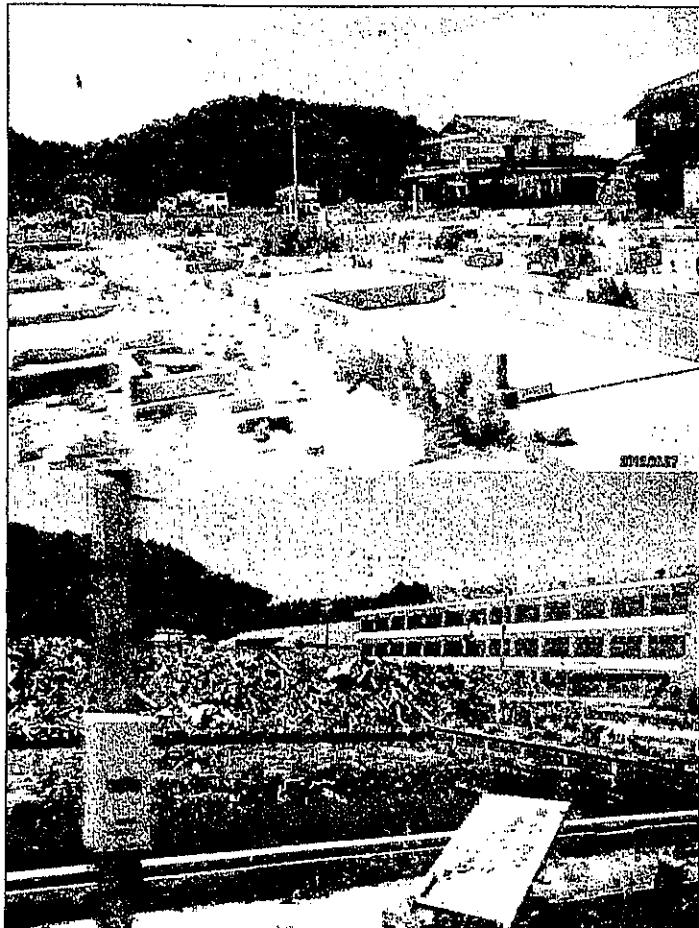


会報 あゆみ



6月27日 女性会員旅行

実現！ 福島への旅

第一寿会 石井道子

6月27日、梅雨の晴れ間、女性部員123名を乗せたバス3台は、福島へと向かつた。

被災地に入ると、バスから見る光景は一変し、海岸ぞいは土台しかない家、家。海より少し離れた所でも、壊れた家、傾いた家、いまだ青いシートに覆われた家等目のあたりにし、新たにあの日テレビで見た津波の恐ろしさを思い起こされました。塩屋崎の灯台も残念ながら、今なお登ることが出来ない状態でしたし、津波で流された五浦の六角堂も、今年に入り復元されましたが、自然災害とはいえ、この様なことが二度とないようだにと思うばかりです。

帰りのバスで「常磐フラガール物語」が放映され、大変感動致しました。フラガールの皆様こそ、震災復興の為に大勢の人達に元気や勇気を与えてくれた。3月11日の震災を教訓に地震への備えを再認識していくことを、今回の福島へのバスの旅で痛感しました。

帰りは、復興への期待におみやげを両手に家路へ。心に残る一日でした。



奇跡的に残った「みだれ髪」の歌碑の前にて